

洪水時の避難について体験を通して学ぶ

～「知ろう！学ぼう！総合治水展」で浸水歩行体験を実施！～

－ 姫路河川国道事務所 －

兵庫県主催の「知ろう！学ぼう！総合治水展」にて、姫路河川国道事務所は国民の水防災意識の向上のため「浸水歩行体験」を実施しました。流れる水での避難を想定した体験を通じて洪水時の避難が危険であることを認識いただくとともに、万が一の洪水時の安全な避難方法など、風水害から身を守るための行動を学んでいただきました。

概要

- 日時：令和6年6月2日（日）11:30～15:30
- 場所：兵庫県立人と自然の博物館（三田市弥生が丘6丁目）
- 企画展：「知ろう！学ぼう！総合治水展」
- 主催：兵庫県土木部総合治水課、兵庫県立人と自然の博物館
- 協力：国土交通省近畿地方整備局姫路河川国道事務所、兵庫県立龍野北高等学校、神戸市立科学技術高等学校、兵庫県土地改良事業団体連合会、(公益社団法人)雨水貯留浸透技術協会
- 体験者数：大人42名、子供104名

位置図



浸水歩行体験の様子

パネル展示の様子



水の流れが速くて歩きにくい



傘を使って足もとを確認



浸水歩行体験ブースの様子



ものが流れてきて歩きにくい



濁水の中の避難を再現



参加者からのコメント

- ・赤ちゃんを抱っこしながら歩くのはものすごく怖かった。今日体験しておいてよかった。
- ・思っていたよりも歩きにくく、子供の手を引いて避難するのは大変だ。
- ・長靴に水が入ってきて歩きにくかった。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所 調査課 加古川・揖保川流域治水室
〒670-0947 兵庫県姫路市北条1-250 Tel: (079) 282-8503(直)



① ホームページ <https://www.kkr.mlit.go.jp/himeji/index.php>

② X(旧Twitter) https://twitter.com/mlit_himeji

①



②



話そうはりま

「話そうはりま」は皆さまと一緒に明日の播磨のまちづくりを考えていくという私たちの姿勢です！